

受託研究審査委員会 議事録

日時：平成26年2月12日(水) 16:30

開催場所：5F 大会議室 A

出席者：新野正明臨床研究部長、伊藤美夫副院長、長尾雅悦診療部長、木村宗土消化器内科医長、寺西純一循環器内科医長、宮城登整形外科医長、田中恵子看護部長、小野寺正逸事務部長、早坂企画課長、富樫基外部委員、島田淳子外部委員、寺谷弘二薬剤科長

1、日本人の再発寛解型多発性硬化症患者を対象としたBG00002の安全性及び有効性を評価する多施設共同非盲検長期継続投与試験

治験責任医師より安全情報、変更申請の説明があった、引き続き治験継続に関して審議した。

審議結果承認

審議結果承認

2、アジア地域の再発寛解型多発性硬化症患者を対象にBG00012の有効性及び安全性を評価する多施設共同無作為化二重盲検プラセボ対照試験

治験責任医師より重篤な有害事象、安全性情報、変更申請の説明があった、引き続き治験継続に関して審議した。

審議結果承認

3、日本人多発性硬化症患者を対象に、Fampridine-PR (BIIB041)を経口投与した際の安全性及び有効性を評価する多施設共同二重盲検プラセボ対照並行群間試験及び安全性を評価する非盲検延長試験

治験責任医師より安全性情報、変更申請の説明があった、引き続き治験継続に関して審議した。

審議結果承認

4、再発性多発性硬化症患者を対象にAIN457 (secukunimab)の有効性及び安全性を評価する第Ⅱ相、多施設共同、ランダム化、二重盲検、並行群間比較、プラセボ対照、アダプティブ用量設定試験

治験責任医師より安全情報の説明があった、引き続き治験継続に関して審議した。

審議結果承認

5、腹膜透析療法施行中の慢性腎不全患者を対象としたOPC-41061の有効性、薬物動態、薬力学的作用及び安全性を検討する多施設共同非盲検用量検討試験(第Ⅱ相試験)

治験責任医師より安全情報の説明があった、引き続き治験継続に関して審議した。

審議結果承認

6、強直間代発作を有するてんかん患者に対するL059(レベチラセタム)併用投与時における安全性、忍容性及び有効性を評価するための多施設共同、非盲検、長期継続投与試験

7、強直間代発作を有する16歳以上のてんかん患者に対するレベチラセタム(L059)併用投与時における有効性及び安全性を評価するための多施設共同、無作為化、プラセボ対照、二重盲検比較試験

6,7 まとめて、治験責任医師より安全情報の説明があった、引き続き治験継続に関して審議した。

審議結果：承認

8、慢性炎症性脱髄性多発根神経炎患者を対象としたNPB-01維持療法の第Ⅲ相試験

治験責任医師より変更申請の説明があった、引き続き治験継続に関して審議した。

審議結果:承認

9、COPD 患者を対象とした KRP-AB1102F の配合意義試験 (第Ⅲ相)

治験責任医師より安全情報の説明があった、引き続き治験継続に関して審議した。

審議結果:承認

10、心血管系リスクを有する2型糖尿病患者を対象として BI 10773(10 および 25mg, 1日1回経口投与)と標準治療を比較する第Ⅲ相, 多施設共同, 国際, ランダム化, 並行群間, 二重盲検, 心血管系安全性試験

治験事務局より重篤な有害事象、安全情報、変更申請の説明があり引き続き治験継続に問題が無いと治験責任医師は考えていると報告した、引き続き治験継続に関して審議した。

審議結果:承認

11、整理番号 22-07-05 医師主導試験 P40

Crow-Fukase (POEMS) 症候群に対する FPF300 多施設共同、ランダム化、プラセボ対照、二重盲検、並行群間比較試験及び長期安全性試験

12、Crow-Fukase (POEMS) 症候群に対する FPF300 の継続投与試験

J-POST Trial (Japanese POEMS Syndrome with Thalidomide Trial)

治験責任医師: 菊地 誠志、

1、安全情報

11,12 まとめて治験事務局より安全情報の報告の説明があり引き続き治験継続に問題が無いと治験責任医師は考えていると報告した、引き続き治験継続に関して審議した。

審議結果:承認